

SEIREI CHRISTOPHER UNIVERSITY
GRADUATE PROGRAM

2025 年度学生募集要項

外国人留学生選抜



聖隷クリストファー大学大学院

聖隷クリストファー大学大学院の目的

聖隷クリストファー大学大学院（以下「本大学院」という）は、建学の精神であるキリスト教精神による「生命の尊厳と隣人愛」に基づき、看護学、リハビリテーション科学、社会福祉学の、高度かつ専門的な理論および応用を教授研究し、深奥な学識と研究能力を養い、保健医療福祉に関わる専門教育の向上・発展に寄与するとともに人々の健康・安寧と福祉に貢献することを目的とする。

博士前期課程の目的

本大学院博士前期課程は、広い視野に立って精深な学識を授け、看護学、リハビリテーション科学、社会福祉学の分野における研究能力、または高度の専門性を要する看護、リハビリテーション、福祉の実務ならびに教育に携わる者等に必要な高度の能力を養うことを目的とする。

博士後期課程の目的

本大学院博士後期課程は、幅広い視野で人間と社会を捉え、看護、リハビリテーション、社会福祉の各専門分野およびそれらの連携・協働について深く追求し、自立して研究活動を行い得る優れた専門性と人間性を備えた、広く世界に通用する高度専門職業人を育成することを目的とする。

アドミッションポリシー

看護学研究科

<博士前期課程>

1. 「生命の尊厳と隣人愛」の精神を基盤とする高い倫理観を持って実践・教育・研究を志す人
2. 看護学領域の専門職の実践に必要な基本的倫理、知識、技能を備え、研究心を持っている人
3. 看護学領域の臨床実践や教育実践における課題に気づき、その意味を判断し、口頭及び文書で論理的に表現することができる人
4. 看護の実践の中で生じた課題の解決に意欲を持っている人
5. 自律的に活動し、主体性を持って多様な人々と協働して学ぼうとする人

<博士後期課程>

1. 「生命の尊厳と隣人愛」の精神を基盤とする高い倫理観を持って実践・教育・研究を志す人
2. 看護学領域の専門職の実践に必要な基本的倫理、知識、技能を備え、研究心を持っている人
3. 看護学領域の臨床実践や教育実践における課題に気づき、その意味を判断し、口頭及び文書で論理的に表現することができる人
4. 看護の実践の中で生じた課題の解決に意欲を持っている人
5. 自律的に活動し、主体性を持って多様な人々と協働して学ぼうとする人

リハビリテーション科学研究科

<博士前期課程>

1. 「生命の尊厳と隣人愛」の精神を基盤とする倫理観を理解する意欲を持っている人
2. リハビリテーション科学領域の実践や研究に必要な基本的倫理、知識、技能を備え、研究心を持っている人

3. リハビリテーション科学領域の臨床実践や教育実践における課題に気づき、口頭及び文書で論理的に表現することができる人
4. それぞれの実践の中で生じた課題の解決に意欲を持っている人
5. 自律的に活動し、主体性を持って多様な人々と協働して学ぼうとする意欲を持っている人

<博士後期課程>

1. 「生命の尊厳と隣人愛」の精神を基盤とする倫理観を理解する意欲を持っている人
2. リハビリテーション科学領域の研究に必要な基本的倫理、知識、技能を備え、研究を行った経験を有している人
3. リハビリテーション科学領域の研究課題に気づき、その意味を判断し、口頭及び文書で論理的に表現することができる人
4. それぞれの実践や研究の中で生じた独創的課題の解決に意欲を持っている人
5. 自律的に活動し、主体性を持って多様な人々と協働して学び、将来共に活動する志向を持っている人

社会福祉学研究科

<博士前期課程>

1. 「生命の尊厳と隣人愛」の精神を基盤とする高い倫理観を持って実践・教育・研究を志す人
2. 社会福祉専門職の実践に必要な基本的倫理、福祉の思想、知識、技術を備え、研究心を持っている人
3. 社会福祉の高度専門職者として、臨床や教育実践における課題に気づき、その意味を判断し、口頭及び文書で論理的に表現し、社会的に問題の改善ができる人
4. 社会福祉実践の中で生じた課題の解決に意欲と科学的な分析力、研究方法を持っている人
5. 社会福祉実践の現場から学び、自立的に活動し、主体性を持って専門職連携、多職種連携を図り、協働のネットワークを構築する人

<博士後期課程>

1. 「生命の尊厳と隣人愛」の精神を基盤とする高い倫理観を持って実践・教育・研究を志す人
2. 社会福祉専門職の実践に必要な基本的倫理、福祉の思想、知識、技術を備え、研究心を持っている人
3. 社会福祉の高度専門職者として、臨床や教育実践における課題に気づき、その意味を判断し、口頭及び文書で論理的に表現し、社会的に問題の改善ができる人
4. 社会福祉実践の中で生じた課題の解決に意欲と科学的な分析力、研究方法を持っている人
5. 社会福祉実践の現場から学び、自立的に活動し、主体性を持って専門職連携、多職種連携を図り、協働のネットワークを構築する人

[博士前期課程]

1. 募集人員・募集専門分野等

(1) 募集人員等

	募集人員	取得できる学位	標準修業年限
看護学研究科	10名※	修士（看護学）	2年 (長期在学コースは3年)
リハビリテーション科学研究科	15名※	修士（リハビリテーション科学）	
社会福祉学研究科	10名※	修士（社会福祉学）	

※募集人員は、1・2・3期入試（一般選抜、社会人選抜等すべての入試種別を含みます）を併せた人数です。

(2) 募集する専門分野・領域

	専門分野	領域
看護学研究科	看護学	基礎看護学 看護管理学 地域看護学 在宅看護学* 老年看護学* 精神看護学 慢性看護学* 急性看護学* がん看護学* ウィメンズヘルス看護学 助産学 小児看護学* プライマリケア看護学* *は高度実践看護師教育課程「高度実践看護コース」を設けています。
リハビリテーション科学研究科	理学療法学	理学療法科学 理学療法開発学
	作業療法学	作業療法科学 作業療法開発学
	言語聴覚学	言語聴覚障害学 摂食嚥下障害学
社会福祉学研究科	社会福祉学	社会福祉・ソーシャルワーク 介護福祉 子ども家庭福祉

(3) 入試日程、入学時期

	1期	2期	3期
出願期間	2024年8月19日（月） ～9月2日（月）	2024年12月16日（月） ～2025年1月6日（月）	2025年5月26日（月） ～6月9日（月）
選抜期日	2024年9月28日（土）	2025年2月1日（土）	2025年6月28日（土）
合格発表	2024年10月4日（金）	2025年2月7日（金）	2025年7月4日（金）
手続期間	2024年10月7日（月） ～10月24日（木）	2025年2月10日（月） ～2月27日（木）	2025年7月7日（月） ～7月24日（木）
入学時期	2025年4月	2025年4月または 2025年10月	2025年10月

2. 出願資格

次のいずれかに該当する者

- (1) 学校教育法第 83 条に定める大学を卒業した者または入学時までに卒業見込みの者
 - (2) 学校教育法第 104 条第 7 項の規定により学士の学位を授与された者または入学時までに授与される見込みの者
 - (3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者または入学時までに修了見込みの者
 - (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者または入学時までに修了見込みの者
 - (5) 我が国において、外国の大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者または入学時までに修了見込みの者
 - (6) 外国の大学等において、修業年限が 3 年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者または入学時までに授与される見込みの者
 - (7) 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限り。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者または入学時までに修了見込みの者
 - (8) 文部科学大臣の指定した者
 - (9) 本大学院が、入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時までに 22 歳に達したもの
- ※ 外国人留学生選抜に出願する場合は、「日本留学試験」（独立行政法人日本学生支援機構）のうち、「日本語」を受けていることが望ましい。

3. 出願手続き・出願方法

(1) 出願方法

【日本国内から出願する方】

各自で用意した任意の封筒（角形 2 号サイズ）で、簡易書留郵便で次の宛先に郵送してください。締切日の消印有効です。

宛先／〒433-8558 静岡県浜松市中央区三方原町 3453

聖隷クリストファー大学 入試・広報センター

【日本国外から出願する方】

メールで PDF ファイルに保存した書類を添付し提出してください。その場合は、出願書類の原本は後日郵送してください。

E-mail : cl-entrance@seirei.ac.jp

(2) 入学検定料：30,000 円

銀行振込で納入してください。

【日本国内からお振込みの方】

- ・下記口座に受験者名でお振込みください。振込手数料は、受験者にご負担ください。

振込先：りそな銀行 浜松支店（普通 876408）

受取人：学校法人聖隷学園
がっこうほうじんせいれいがくえん

【日本国外からお振込みの方】

- ・下記口座に受験者名でお振込みください。振込手数料は、受験者にご負担ください。

Name (#) of bank: RESONA BANK (0010)

Name (#) of branch: HAMAMATSU (659)

Account #:876408

Name of the account: Seirei Gakuen Educational Organization

Address: 3453 Mikatahara, Chuo-ku, Hamamatsu, Shizuoka, 433-8558

Swift code: DIWAJPJT

(3) 出願書類

書類等	摘要
入学願書・履歴書	本学所定の様式に必要事項を記入し、所定欄に写真をはり付けてください。 (※下記(5)「入学願書記入上の注意」を参照してください。) 《注》すべて日本語で正確に記入してください。写真は縦4cm・横3cm、上半身・無帽、出願前3ヶ月以内に撮影したものであること。写真の裏に氏名、生年月日を明記してください。
志望理由書	本学所定の様式を使用し、①領域の選択理由、②研究課題としての関心事、③研究課題に関心をもつ理由について記入してください。氏名欄は必ず自署してください。
成績証明書	出身大学(学部)長が作成し厳封したもの。出願前3ヶ月以内に作成されたもの。なお、大学以外の教育機関で専門教育(看護師、保健師、助産師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、社会福祉)を受けた者は、当該校の成績証明書も提出してください。
卒業(見込)証明書	出身大学(学部)長が作成し厳封したもの。出願前3ヶ月以内に作成されたもの。
TOEFL iBT または IELTS スコア	TOEFLは試験実施団体である米国ETS(Educational Testing Service)から本学大学院へ直接送付されるよう手続きをしてください。 (Institution(DI)コード:D108、Departmentコード:99)IELTSは[Academic Module] Test Report Formの原本を提出してください。各スコアについては、出願月から遡って2年以内に受験したものが有効です。複数のスコアシートが提出された場合は、成績の良い方を採用します。
推薦書	志願者の所属大学・病院・施設等の上長および本研究科の研究指導予定教員により、本学所定の様式で作成した推薦書各1通を提出してください。
在留カードの写し	手続きを済ませていない方は、パスポートの本人氏名、生年月日、性別、日本国査証の部分の写しを提出してください。
日本語能力に関する証明書	日本留学試験「日本語」の結果、およびその他日本語能力に関する証明書があれば提出してください。

(4) 出願上の注意

- ① 出願にあたっては、出願前に関心のある領域の担当教員に必ず連絡してください。領域が未定の場合は研究科長が相談を受けます。（入試・広報センターTEL：+81-53-439-1401）
- ② 出願書類が不備なものは受け付けません。
- ③ 一旦提出された出願書類、入学検定料の返還は一切いたしません。
- ④ 出願に必要な書類のうち、英語以外の外国語で書かれた証明書等には、その日本語訳を添付してください。
- ⑤ 受験票が選抜期日の3日前までに返送されない場合は、入試・広報センター（TEL：+81-53-439-1401）にお問い合わせください。日本国外から出願された方には、試験日の3日前までにメールで通知します。
- ⑥ 受験および修学上、特別の配慮を希望する方は、出願前に入試・広報センターに相談してください。

(5) 入学願書記入上の注意

- ① ※印欄以外をすべて日本語で記入してください。
- ② フリガナはカタカナとし、数字は算用数字を用いてください。
- ③ 該当事項にチェック☑をしてください。
- ④ 氏名、フリガナ、生年月日を記入してください。
- ⑤ 志願者本人の現住所を記入してください。
- ⑥ 学歴をすべて記入してください。
- ⑦ 職歴のある方は、裏面の職歴欄に記入してください。

4. 選抜方法・試験科目等

(1) 選抜方法

入学者の選抜は以下の試験と提出書類を総合して行います。

(2) 試験科目

- ① 英語（TOEFL iBT または IELTS スコアを使用）

- ② 面接

※オンラインで行います。

※志望する専門領域の知識、研究能力等について問い、同時に日本語能力を判断します。

5. 合格発表

- ① 合格発表日に、本学ホームページ上に「合格者受験番号」を発表します（学内での掲示発表は行いません）。
- ② 合格者にのみ、合格通知書および入学手続書類を郵送します（発表日に投函、速達郵便）。
※日本国外に在住の方には、直接本人あてにメールで通知し、合格通知書および入学手続書類を郵送します（国際スピード郵便）。

6. 入学手続き

手続期間内に入学金を納入し、誓約書（本学所定の様式）を提出してください。

※手続期間内に入学手続きを完了しない場合、入学辞退者として取り扱うことになります。

研究科	入学金
看護学研究科、リハビリテーション科学研究科	300,000 円
社会福祉学研究科	200,000 円

7. 授業料の納入

<2025年4月入学>

2025年度春semester授業料等の納入期限は、2025年3月17日(月)17時です。合格発表時に送付する納入書綴を使って期日までに納入してください。

<2025年10月入学>

2025年度秋semester授業料等の納入期限は、2025年9月8日(月)17時です。合格発表時に送付する納入書綴を使って期日までに納入してください。

春semester授業料	修業年限2年	修業年限3年 (長期在学コース)
看護学研究科	524,000円	394,000円
リハビリテーション科学研究科	475,000円	356,500円
社会福祉学研究科	366,500円	275,000円

<看護学研究科博士前期課程 高度実践看護コースプライマリケアNPプログラム>

春semester授業料	修業年限2年	修業年限3年 (長期在学コース)
看護学研究科	524,000円	394,000円
プライマリケアNPプログラム 履修料(春semester)	125,000円	93,500円

※施設設備費は授業料に含まれています。

※看護学研究科博士前期課程プライマリケアNPプログラムは、履修料(年額)250,000円(長期在学コースの場合は187,000円)が別途かかります。

※出願時に私費外国人留学生授業料申請を行い、減免の適用が決定した場合は、減免後の授業料を期限までに納入してください。

※授業料を納入した方で入学を辞退する場合は、2025年3月31日(月)17時(2025年10月入学の場合は、2025年9月17日(水)17時)までに、書面をもって届け出れば、入学金以外の納入金を返還します。これ以降の申し出については一切返還しません。

※納入期限までに授業料を納入されていない場合は、入学辞退者として取り扱うことになります。

[博士後期課程]

1. 募集人員・募集専門分野等

(1) 募集人員等

	募集人員	取得できる学位	標準修業年限
看護学研究科	5名※	博士（看護学）	3年 (長期在学コースは4年)
リハビリテーション科学研究科	5名※	博士（リハビリテーション科学）	
社会福祉学研究科	3名※	博士（社会福祉学）	

※募集人員は、1・2・3期入試（一般選抜、社会人選抜等すべての入試種別を含みます）を併せた人数です。

(2) 募集する専門分野・領域

	専門分野	領域
看護学研究科	看護学	基礎看護学 看護管理学 地域看護学 老年看護学 精神看護学 慢性看護学 急性看護学 がん看護学 リプロダクティブ・ヘルス看護学 小児看護学
リハビリテーション科学研究科	理学療法学	理学療法科学 理学療法開発学
	作業療法学	作業療法科学 作業療法開発学
	言語聴覚学	言語聴覚障害学 摂食嚥下障害学
社会福祉学研究科	社会福祉学	社会福祉・ソーシャルワーク 高齢者福祉 子ども家庭福祉

(3) 入試日程、入学時期

	1期	2期	3期
出願期間	2024年8月19日（月） ～9月2日（月）	2024年12月16日（月） ～2025年1月6日（月）	2025年5月26日（月） ～6月9日（月）
選抜期日	2024年9月28日（土）	2025年2月1日（土）	2025年6月28日（土）
合格発表	2024年10月4日（金）	2025年2月7日（金）	2025年7月4日（金）
手続期間	2024年10月7日（月） ～10月24日（木）	2025年2月10日（月） ～2月27日（木）	2025年7月7日（月） ～7月24日（木）
入学時期	2025年4月	2025年4月または 2025年10月	2025年10月

2. 出願資格

次のいずれかに該当する者

- (1) 修士の学位を有する者または入学時まで取得見込みの者
- (2) 外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者または入学時まで授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者または入学時まで授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者または入学時まで授与される見込みの者
- (5) 文部科学大臣の指定した者
- (6) 本大学院が、入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、入学時まで24歳に達したもの

※ 外国人留学生選抜に出願する場合は、「日本留学試験」(独立行政法人日本学生支援機構)のうち、「日本語」を受けていることが望ましい。

3. 出願手続き・出願方法

(1) 出願方法

【日本国外から出願する方】

各自で用意した任意の封筒(角形2号サイズ)で、簡易書留郵便で次の宛先に郵送してください。締切日の消印有効です。

宛先／〒433-8558 静岡県浜松市中央区三方原町 3453

聖隷クリストファー大学 入試・広報センター

【日本国外から出願する方】

メールでPDFファイルに保存した書類を添付し提出してください。その場合は、出願書類の原本は後日郵送してください。

E-mail : cl-entrance@seirei.ac.jp

(2) 入学検定料 : 30,000 円

銀行で納入してください。

【日本国内からお振込みの方】

- ・下記口座に受験者名でお振込みください。振込手数料は、受験者のご負担ください。

振込先 : りそな銀行 浜松支店 (普通 876408)

受取人 : がっこうほうじんせいれいがくえん 学校法人聖隷学園

【日本国外からお振込みの方】

- ・下記口座に受験者名でお振込みください。振込手数料は、受験者のご負担ください。

Name (#) of bank: RESONA BANK (0010)

Name (#) of branch: HAMAMATSU (659)

Account #: 876408

Name of the account: Seirei Gakuen Educational Organization

Address: 3453 Mikatahara, Chuo-ku, Hamamatsu, Shizuoka, 433-8558

Swift code: DIWAJPJT

(3) 出願書類

書類等	摘要
入学願書・履歴書	本学所定の様式に必要事項を記入し、所定欄に写真をはり付けてください。 (※下記(5)「入学願書記入上の注意」を参照してください。) 《注》すべて日本語で正確に記入してください。写真は縦4cm・横3cm、上半身・無帽、出願前3ヶ月以内に撮影したものであること。写真の裏に氏名、生年月日を明記してください。
研究計画の概要〔2,000字程度(A4用紙2枚)〕	入学後、取り組みたい研究分野・領域および課題について記述してください。 ※日本語または英語どちらでも可
業績一覧および主要論文の別刷またはコピー	①業績一覧は、本学所定の様式を使用し、次の内容を記入してください。 ア.学会発表等(演題、学会名、場所、年月を明記する) イ.論文等(題名、掲載誌名、巻・号数、頁数、年月を明記する) ウ.著書(題名、担当頁、出版社名、発行年月を明記する) ②主要論文の別刷(コピー可)を2~3編提出してください。
成績証明書	出身大学の学長または大学院研究科長が作成し厳封したものを提出してください。
修了(見込)証明書	出身大学の学長または大学院研究科長が作成し厳封したものを提出してください。
修士論文等の要旨〔2,000字程度(A4用紙2枚)〕	修士の学位を有する者は、修士論文の要旨を2,000字程度にまとめたもの(様式任意)を提出してください。
TOEFL iBT または IELTS スコア	TOEFLは試験実施団体である米国ETS(Educational Testing Service)から本学大学院へ直接送付されるよう手続きをしてください。 (Institution(DI)コード:D108、Departmentコード:99)IELTSは[Academic Module] Test Report Formの原本を提出してください。各スコアについては、出願月から遡って2年以内に受験したものが有効です。複数のスコアシートが提出された場合は、成績の良い方を採用します。
推薦書	志願者の所属大学・病院・施設等の上長および本研究科の研究指導予定教員により、本学所定の様式で作成した推薦書各1通を提出してください。
在留カードの写し	手続きを済ませていない方は、パスポートの本人氏名、生年月日、性別、日本国査証の部分の写しを提出してください。
日本語能力に関する証明書	日本留学試験「日本語」の結果、およびその他日本語能力に関する証明書があれば提出してください。

(4) 出願上の注意

- ①出願にあたっては、出願前に関心のある領域の担当教員に必ず連絡してください。領域が未定の場合は研究科長が相談を受けます。(入試・広報センターTEL:+81-53-439-1401)
- ②出願書類が不備なものは受け付けません。
- ③一旦提出された出願書類、入学検定料の返還は一切いたしません。
- ④出願に必要な書類のうち、英語以外の外国語で書かれた証明書等には、その日本語訳を添付してください。
- ⑤受験票が選抜期日の3日前までに返送されない場合は、入試・広報センター(TEL:+81-53-439-1401)にお問い合わせください。日本国外から出願された方には、試験日の3日前までにメールで通知します。
- ⑥受験および修学上、特別の配慮を希望する方は、出願前に入試・広報センターに相談してください。

(5) 入学願書記入上の注意

- ①※印欄以外をすべて日本語で記入してください。
- ②フリガナはカタカナとし、数字は算用数字を用いてください。
- ③該当事項にチェック☑をしてください。
- ④氏名、フリガナ、生年月日を記入してください。
- ⑤志願者本人の現住所を記入してください。

- ⑥学歴をすべて記入してください。
- ⑦職歴のある方は、裏面の職歴欄に記入してください。

4. 選抜方法・試験科目等

(1) 選抜方法

入学者の選抜は以下の試験と提出書類を総合して行います。

(2) 試験科目

①英語 (TOEFL iBT または IELTS スコアを使用)

②面接

※オンラインで行います。

※志望する専門領域の知識、研究計画について問い、同時に日本語能力を判断します。

5. 合格発表

- ①合格発表日に、本学ホームページ上に「合格者受験番号」を発表します (学内での掲示発表は行いません)。
- ②合格者にのみ、合格通知書および入学手続書類を郵送します (発表日に投函、速達郵便)。
※日本国外に在住の方には、直接本人あてにメールで通知し、合格通知書および入学手続書類を郵送します (国際スピード郵便)。

6. 入学手続き

手続期間内に入学金 (200,000 円) を納入し、誓約書 (本学所定の様式) を提出してください。

※聖隷クリストファー大学大学院博士前期課程修了者の入学金は免除になります。

※手続期間内に入学手続きを完了しない場合、入学辞退者として取り扱うこととなります。

7. 授業料の納入

<2025 年 4 月入学>

2025 年度春semester授業料等の納入期限は、2025 年 3 月 17 日 (月) 17 時です。合格発表時に送付する納入書綴を使って期日までに納入してください。

<2025 年 10 月入学>

2025 年度秋semester授業料等の納入期限は、2025 年 9 月 8 日 (月) 17 時です。合格発表時に送付する納入書綴を使って期日までに納入してください。

春semester授業料	修業年限 3 年	修業年限 4 年 (長期在学コース)
看護学研究科	366,500 円	308,500 円
リハビリテーション科学研究科	366,500 円	308,500 円
社会福祉学研究科	366,500 円	308,500 円

※施設設備費は授業料に含まれています。

※出願時に私費外国人留学生授業料申請を行い、減免の適用が決定した場合は、減免後の授業料を期限までに納入してください。

※授業料を納入した方で入学を辞退する場合は、2025 年 3 月 31 日 (月) 17 時 (2025 年 10 月入学の場合は、2025 年 9 月 17 日 (水) 17 時) までに、書面をもって届け出れば、入学金以外の納入金を返還します。これ以降の申し出については一切返還しません。

※納入期限までに授業料を納入されていない場合は、入学辞退者として取り扱うこととなります。

8. 教育課程

[看護学研究科 博士前期課程]

2024 年度

区分	授業科目	修士論文コース		高度実践看護コース				備考
		必修	選択	専門看護師プログラム		プライマリアケアNPプログラム		
				必修	選択	必修	選択	
共通科目	キリスト教倫理特論		2		2		2	<修士論文コース> 必修4単位と選択科目から6単位以上、合計10単位以上を履修する。 <高度実践看護コース：専門看護師プログラム> 基盤科目Aから8単位以上と基盤科目Bから6単位、合計14単位以上を履修する。 <高度実践看護コース：プライマリアケアNPプログラム> 基盤科目Aから10単位以上と基盤科目Cから10単位、合計22単位以上を履修する。
	保健医療倫理学特論		2		2		2	
	健康増進・医療経済政策特論		2		2		2	
	臨床疫学特論－EBM実践入門－		2		2		2	
	実験的研究法		2		2		2	
	社会調査特論		2		2		2	
	人体構造・機能学特論		2		2		2	
	心理学特論		2		2		2	
	教育方法学特論		2		2		2	
	保健科学英語特論		2		2		2	
マネジメント論		2		2		2		
教育工学特論		2		2		2		
基盤科目	看護理論	2		2		2		<高度実践看護コース：プライマリアケアNPプログラム> 基盤科目Aから10単位以上と基盤科目Cから10単位、合計22単位以上を履修する。
	看護研究方法	2		2		2		
	看護倫理		2		2		2	
	看護管理論		2		2		2	
	看護政策論		2		2		2	
	看護コンサルテーション論		2		2		2	
	フィジカルアセスメント		2	2				
	病態生理学		2	2				
	臨床薬理学		2	2				
	臨床病態生理学・疾病概論						2	
	臨床推論						1	
	フィジカルアセスメント特論Ⅰ						1	
	フィジカルアセスメント特論Ⅱ						1	
臨床薬理学特論Ⅰ						1		
臨床薬理学特論Ⅱ						2		
医療安全・特定行為実践特論						1		
特定行為共通科目演習						1		
専門科目	<基礎看護学領域>							<修士論文コース> 専攻領域の看護学特論、演習を含め8単位以上と専攻領域以外の専門科目2単位以上および特別研究を履修する。 <高度実践看護コース：専門看護師プログラム> 専攻領域の専門科目から24単位以上を履修する。 <高度実践看護コース：プライマリアケアNPプログラム> 専攻領域の専門科目から33単位を履修する。
	基礎看護学特論		2					
	看護教育特論		2					
	看護技術開発		2					
	基礎看護学特論演習		2					
	基礎看護学特論実習		2					
	基礎看護学特別研究		8					
	<看護管理学領域>							
	看護管理学特論		2					
	専門看護管理特論		2					
	看護管理学特論演習		2					
	看護管理学特論実習		2					
	看護管理学特別研究		8					
	<地域看護学領域>							
	地域看護学特論		2					
	地域看護学援助特論Ⅰ		2					
	地域看護学援助特論Ⅱ		2					
	地域看護学特論演習		2					
	地域看護学特論実習		2					
	地域看護学特別研究		8					
	<在宅看護学領域>							
	在宅看護学特論		2	2				
	在宅看護学援助特論Ⅰ		2	2				
在宅看護学援助特論Ⅱ		2	2					
在宅看護学援助特論Ⅲ		2	2					
在宅看護学援助特論Ⅳ		2	2					
在宅看護学特論演習		2						
在宅看護学高度実践演習Ⅰ			2					
在宅看護学高度実践演習Ⅱ			2					
在宅看護学特論実習		2						
在宅看護学高度実践実習Ⅰ			2					
在宅看護学高度実践実習Ⅱ			3					
在宅看護学高度実践実習Ⅲ			3					
在宅看護学高度実践実習Ⅳ			2					
在宅看護学特別研究		8						
在宅看護学課題研究				2				

区 分	授業科目	修士論文 コース		高度実践看護コース				備 考
		必修	選択	専門看護師 プログラム		プライマリケア NPプログラム		
				必修	選択	必修	選択	
専 門 科 目	看護学分野 <老年看護学領域> 老年看護学特論 高齢者保健医療福祉政策論 老年病態・検査・治療・管理論 老年看護援助特論Ⅰ 老年看護援助特論Ⅱ 老年慢性看護論 認知症高齢者看護特論 老年看護学特論演習 老年看護学特論実習 老年看護学高度実践実習Ⅰ 老年看護学高度実践実習Ⅱ 老年看護学特別研究 老年看護学課題研究		2	2				
			2	2				
			2	2				
			2	2				
			2	2				
			2	2				
			2	2				
			2	2				
			2	2				
			2	2				
			2	6				
			2	4				
			8			2		
		<精神看護学領域> 精神看護学特論 地域精神保健活動特論 精神看護学特論演習 精神看護学特論実習 精神看護学特別研究		2				
			2					
			2					
			2					
			8					
		<慢性看護学領域> 慢性看護学特論 慢性看護学援助特論Ⅰ 慢性看護学援助特論Ⅱ 慢性看護学援助特論Ⅲ 慢性看護学援助特論Ⅳ 慢性看護学特論演習 慢性看護学高度実践演習Ⅰ 慢性看護学高度実践演習Ⅱ 慢性看護学特論実習 慢性看護学高度実践実習Ⅰ 慢性看護学高度実践実習Ⅱ 慢性看護学高度実践実習Ⅲ 慢性看護学特別研究 慢性看護学課題研究		2	2			
			2	2				
			2	2				
			2	2				
			2	2				
			2	2				
			2	2				
			2	2				
			2	2				
			2	2				
			2	4				
			2	4				
			8			2		
		<急性看護学領域> 急性看護学特論 急性看護学援助特論Ⅰ 急性看護学援助特論Ⅱ 急性フィジカルアセスメント 急性病態生理論 急性看護学特論演習Ⅰ 急性看護学特論演習Ⅱ 急性看護学援助特論演習 急性看護学特論実習 急性看護学高度実践実習Ⅰ 急性看護学高度実践実習Ⅱ 急性看護学特別研究 急性看護学課題研究		2	2			
			2	2				
			2	2				
			2	2				
			2	2				
			2	2				
			2	2				
	2		2					
	2		2					
	2		2					
	2		6					
	2		4					
	8				2			
	<がん看護学領域> がん看護学特論 がん看護援助特論 がん看護病態特論 緩和ケア特論 緩和ケア援助特論 がん看護学特論演習 がん看護学演習Ⅰ がん看護学演習Ⅱ がん看護学特論実習 がん看護学高度実践実習Ⅰ がん看護学高度実践実習Ⅱ がん看護学高度実践実習Ⅲ がん看護学特別研究 がん看護学課題研究		2	2				
		2	2					
		2	2					
		2	2					
		2	2					
		2	2					
		2	2					
		2	2					
		2	2					
		2	2					
		2	2					
		2	6					
		2	2					
		8			2			

区分	授業科目	修士論文コース		高度実践看護コース				備考		
		専門看護師プログラム		プライマリケアNPプログラム		必修	選択			
		必修	選択	必修	選択				必修	選択
専門科目	看護学分野	<ウィメンズヘルス看護学領域>								
		ウィメンズヘルス看護学特論		2						
		ウィメンズヘルスケア特論		2						
		ハイリスク周産期ケア特論		2						
		ウィメンズヘルス看護学特論演習		2						
		ウィメンズヘルス看護学特論実習		2						
		ウィメンズヘルス看護学特別研究		8						
		<助産学領域>								
		助産学特論		2						
		助産援助特論		2						
		助産学特論演習		2						
		助産学特論実習		2						
		助産学特別研究		8						
		<小児看護学領域>								
		小児看護学特論Ⅰ		2	2					
		小児看護学特論Ⅱ		2	2					
		小児病態・治療論		2	2					
		小児看護援助特論Ⅰ		2	2					
		小児看護援助特論Ⅱ		2	2					
		小児看護援助特論Ⅲ		2	2					
		小児看護学特論演習		2						
		小児看護学演習Ⅰ			2					
		小児看護学演習Ⅱ			2					
		小児看護学特論実習		2						
		小児看護学高度実践実習Ⅰ				2				
		小児看護学高度実践実習Ⅱ				3				
		小児看護学高度実践実習Ⅲ				5				
		小児看護学特別研究		8						
		小児看護学課題研究					2			
		<プライマリケア看護学領域>								
		プライマリケア看護学特論Ⅰ						2		
		プライマリケア看護学特論Ⅱ						2		
		プライマリケア看護学特論演習Ⅰ						2		
		プライマリケア看護学特論演習Ⅱ						2		
		プライマリケア看護学特論演習Ⅲ						2		
		プライマリケア看護学特論演習Ⅳ						2		
		プライマリケア看護学特論演習Ⅴ						2		
		プライマリケア看護学特論演習Ⅵ						2		
		プライマリケア看護学実習Ⅰ						1		
		プライマリケア看護学実習Ⅱ						6		
		プライマリケア看護学実習Ⅲ						8		
		プライマリケア看護学課題研究						2		

注1) 専門科目は、1分野12領域から1領域を専攻する。

注2) 修了に必要な単位は、修士論文コース32単位以上、高度実践看護コース 専門看護師プログラム38単位以上、プライマリケアNPプログラム55単位以上。

区分	授業科目	単位数		備考
		必修	選択	
共通科目	インタープロフェッショナルワーク特講	2		必修を含む3科目5単位以上を履修する。
	インタープロフェッショナルワーク演習		1	
	リーダーシップ特講		2	
	保健科学研究方法特講Ⅰ		2	
	保健科学研究方法特講Ⅱ		2	
	保健科学英語特講		2	
専門科目 看護学分野	<基礎看護学領域>			各自が選択した研究領域の特講2単位、演習1単位および特別研究6単位、合計9単位以上を履修する。
	基礎看護学特講		2	
	基礎看護学特講演習		1	
	<看護管理学領域>			
	看護管理学特講		2	
	看護管理学特講演習		1	
	<地域看護学領域>			
	地域看護学特講		2	
	地域看護学特講演習		1	
	<老年看護学領域>			
	老年看護学特講		2	
	老年看護学特講演習		1	
	<精神看護学領域>			
	精神看護学特講		2	
精神看護学特講演習		1		
<慢性看護学領域>				
慢性看護学特講		2		
慢性看護学特講演習		1		
<急性看護学領域>				
急性看護学特講		2		
急性看護学特講演習		1		
<がん看護学領域>				
がん看護学特講		2		
がん看護学特講演習		1		
<リプロダクティブ・ヘルス看護学領域>				
リプロダクティブ・ヘルス看護学特講		2		
リプロダクティブ・ヘルス看護学特講演習		1		
<小児看護学領域>				
小児看護学特講		2		
小児看護学特講演習		1		
看護学特別研究		6		

注) 修了に必要な単位は14単位以上

区分	授業科目	単位数		備考
		必修	選択	
共通科目	キリスト教倫理特論		2	6科目12単位以上選択
	保健医療倫理学特論		2	
	健康増進・医療経済政策特論		2	
	臨床疫学特論－EBM実践入門－		2	
	実験的研究法		2	
	社会調査特論		2	
	人体構造・機能学特論		2	
	心理学特論		2	
	教育方法学特論		2	
	保健科学英語特論		2	
	マネジメント論		2	
	教育工学特論		2	
基盤科目	リハビリテーション研究入門		2	
	内部障害リハビリテーション学		2	
	生活環境リハビリテーション学		2	
	嚥下障害リハビリテーション学		2	
	インストラクショナルデザイン特論		2	
	リハビリテーション教育演習		2	
専門科目	<理学療法科学領域>			専攻領域の特論Ⅰ・Ⅱ4単位、演習2単位と専攻領域以外の特論の中から2科目4単位以上および専攻分野の特別研究又は課題研究を履修する。
	理学療法科学特論Ⅰ		2	
	理学療法科学特論Ⅱ		2	
	理学療法科学特論演習		2	
	<理学療法開発学領域>			
	理学療法開発学特論Ⅰ		2	
	理学療法開発学特論Ⅱ		2	
	理学療法開発学特論演習		2	
	理学療法学特別研究		8	
	理学療法教育学課題研究		8	
	<作業療法科学領域>			
	作業療法科学特論Ⅰ		2	
	作業療法科学特論Ⅱ		2	
	作業療法科学特論演習		2	
	<作業療法開発学領域>			
	作業療法開発学特論Ⅰ		2	
	作業療法開発学特論Ⅱ		2	
	作業療法開発学特論演習		2	
	作業療法学特別研究		8	
	作業療法教育学課題研究		8	
	<言語聴覚障害学領域>			
	言語聴覚障害学特論Ⅰ		2	
	言語聴覚障害学特論Ⅱ		2	
	言語聴覚障害学特論演習		2	
<摂食嚥下障害学領域>				
摂食嚥下障害学特論Ⅰ		2		
摂食嚥下障害学特論Ⅱ		2		
摂食嚥下障害学特論演習		2		
言語聴覚学特別研究		8		
言語聴覚教育学課題研究		8		

注) 修了に必要な単位は30単位以上

区分	授業科目	単位数		備考	
		必修	選択		
共通科目	インタープロフェSSIONALワーク特講	2		必修を含む3科目5単位以上を履修する。	
	インタープロフェSSIONALワーク演習		1		
	リーダーシップ特講		2		
	保健科学研究方法特講Ⅰ		2		
	保健科学研究方法特講Ⅱ		2		
	保健科学英語特講		2		
専門科目	理学療法学分野	<理学療法科学領域>		各自が選択した研究領域の特講2単位、演習1単位および特別研究6単位、合計9単位以上を履修する。	
		理学療法科学特講	2		
		理学療法科学特講演習	1		
		<理学療法開発学領域>			
		理学療法開発学特講	2		
		理学療法開発学特講演習	1		
	理学療法学特別研究	6			
	作業療法学分野	<作業療法科学領域>			
		作業療法科学特講	2		
		作業療法科学特講演習	1		
		<作業療法開発学領域>			
		作業療法開発学特講	2		
		作業療法開発学特講演習	1		
	作業療法学特別研究	6			
	言語聴覚学分野	<言語聴覚障害学領域>			
言語聴覚障害学特講		2			
言語聴覚障害学特講演習		1			
<摂食嚥下障害学領域>					
摂食嚥下障害学特講		2			
摂食嚥下障害学特講演習		1			
言語聴覚学特別研究	6				

注) 修了に必要な単位は14単位以上

区分	授業科目	単位数		備考	
		必修	選択		
共通科目	キリスト教倫理特論		2	①必修6単位と共通科目、基盤科目から3科目6単位以上を履修する。	
	保健医療倫理学特論		2		
	健康増進・医療経済政策特論		2		
	臨床疫学特論－EBM実践入門－		2		
	実験的研究法		2		
	社会調査特論		2		
	人体構造・機能学特論		2		
	心理学特論		2		
	教育方法学特論		2		
	保健科学英語特論		2		
	マネジメント論		2		
	教育工学特論		2		
基盤科目	社会福祉原論	2			
	ソーシャルワーク論	2			
	福祉思想		2		
	社会福祉政策論		2		
	社会福祉実践研究	2			
	社会福祉実習		2		
専門科目	社会福祉学分野	<社会福祉・ソーシャルワーク領域>		②専門科目から研究領域の特論Ⅰ・Ⅱ、特論演習、特別研究の4科目14単位を履修する。 ③他の領域の特論科目を履修することができる。	
		社会福祉・ソーシャルワーク特論Ⅰ			2
		社会福祉・ソーシャルワーク特論Ⅱ			2
		社会福祉・ソーシャルワーク特論演習			2
	<介護福祉領域>				
	介護福祉特論Ⅰ		2		
	介護福祉特論Ⅱ		2		
	介護福祉特論演習		2		
	<子ども家庭福祉領域>				
	子ども家庭福祉特論Ⅰ		2		
	子ども家庭福祉特論Ⅱ		2		
	子ども家庭福祉特論演習		2		
社会福祉学特別研究			8		

注)修了に必要な単位は30単位以上

区分	授業科目	単位数		履修要件
		必修	選択	
共通科目	インタープロフェSSIONALワーク特講	2		必修を含む3科目5単位以上を履修する。
	インタープロフェSSIONALワーク演習		1	
	リーダーシップ特講		2	
	保健科学研究方法特講Ⅰ		2	
	保健科学研究方法特講Ⅱ		2	
保健科学英語特講	2			
専門科目	社会福祉学分野	<社会福祉・ソーシャルワーク領域>		各自が選択した研究領域の特講を2単位、特講演習1単位および特別研究6単位の合計9単位以上を履修する。
		社会福祉・ソーシャルワーク特講	2	
		社会福祉・ソーシャルワーク特講演習	1	
	<高齢者福祉領域>			
	高齢者福祉特講	2		
	高齢者福祉特講演習	1		
	<子ども家庭福祉領域>			
子ども家庭福祉特講	2			
子ども家庭福祉特講演習	1			
社会福祉学特別研究	6			

注)修了に必要な単位は14単位以上

博士前期課程出願資格（9）の認定について

出願資格（9）により出願を希望される方は、下記の書類を提出し出願資格の認定を受けてください。出願資格（9）の認定を受けようとする方は、必ず申請前に志望する領域の指導教員とE-mail、電話等で連絡を取り、学修、研究等について相談してください。

（1）提出書類

- ①入学試験出願資格認定申請書（本大学院所定の用紙）
- ②入学試験出願資格認定用履歴書（本大学院所定の用紙）
- ③卒業証明書（出身学校所定の用紙により発行者が厳封したもの）
- ④成績証明書（出身学校所定の用紙により発行者が厳封したもの）
- ⑤業績一覧（本大学院所定の用紙）
- ⑥学術論文、または学会・研究会発表抄録1編以上（施設内発表可）

※ ①、②、⑤の書類は、入試・広報センターにご請求いただくか、本学ホームページからダウンロードしてください。

（2）提出期間

- 1期：2024年6月10日（月）～ 7月16日（火）〔消印有効〕
- 2期：2024年6月10日（月）～ 11月26日（火）〔消印有効〕
- 3期：2025年4月1日（火）～ 4月23日（火）〔消印有効〕

（3）送付先 出願手続きの送付先と同じです。

（4）結果通知

審査結果は、おおむね提出1ヶ月後に申請者本人に通知します。出願資格「有」と認定された方は、本要項に定める出願書類（卒業証明書、成績証明書を除く）を取りそろえて出願してください。

大学院設置基準第14条の実施について

有職者の方が、休職あるいは一時退職することなく、在職したまま大学院教育を受けることができるように、大学院設置基準第14条の「教育方法の特例」に基づく、夜間、土曜日の教育を実施します。

授業は、有職者の方の出席可能な時間帯を考慮し、平日の夜間（18：20～19：50）および土曜日を中心に開講します。科目により、遠隔授業を行っているものもあります。また、研究指導に関しては、時間割の空き時間のほか、学生個々の状況に合わせて夏期・冬期・春期の長期休業期間中にも指導を行います。

長期在学コースについて

博士前期課程

職場環境、家庭環境によりさまざまな事情を抱える有職者の方が、個々の事情にあった履修計画を進める便宜を図るため、修業年限2年課程の履修上のコースとして、修業年限を3年とする長期在学コースを設けています。この制度により入学を希望される場合は出願時に申し出が必要です。また2年目の研究計画書提出状況により、長期在学コースから2年コースへの変更も可能です。

博士後期課程

職場環境、家庭環境によりさまざまな事情を抱える有職者の方が、個々の事情にあった履修計画を進める便宜を図るため、修業年限3年課程の履修上のコースとして、修業年限を4年とする長期在学コースを設けています。この制度により入学を希望される場合は出願時に申し出が必要です。

学費一覧

■看護学研究科

	修業年限	授業料		
		秋セメスター	春セメスター	合計（年額）
博士前期課程	2年	524,000円	524,000円	1,048,000円
	3年（長期在学コース）	394,000円	394,000円	788,000円
博士後期課程	3年	366,500円	366,500円	733,000円
	4年（長期在学コース）	308,500円	308,500円	617,000円

■リハビリテーション科学研究科

	修業年限	授業料		
		秋セメスター	春セメスター	合計（年額）
博士前期課程	2年	475,000円	475,000円	950,000円
	3年（長期在学コース）	356,500円	356,500円	713,000円
博士後期課程	3年	366,500円	366,500円	733,000円
	4年（長期在学コース）	308,500円	308,500円	617,000円

■社会福祉学研究科

	修業年限	授業料		
		秋セメスター	春セメスター	合計（年額）
博士前期課程	2年	366,500円	366,500円	733,000円
	3年（長期在学コース）	275,000円	275,000円	550,000円
博士後期課程	3年	366,500円	366,500円	733,000円
	4年（長期在学コース）	308,500円	308,500円	617,000円

※施設設備費は授業料に含まれています。

※看護学研究科博士前期課程プライマリケアNPプログラムは、履修料（年額）250,000円（長期在学コースの場合は187,000円）が別途かかります。

※聖隷クリストファー大学大学院博士前期課程修了者は、本学大学院博士後期課程の入学金が免除になります。

※次年度以降の学費は、諸事情により変更することがあります。

■科目等履修生が修得した単位の認定および授業料の減免について

入学前に本学の科目等履修生として修得した単位は、正規学生として入学した後、既修得単位として認定しています。また、その単位修得に要した履修料を授業料から減免します。該当する方は、入試・広報センター（TEL053-439-1401）にご連絡ください。

■在留資格（留学ビザ）の取得について

本学への入学を機にはじめて日本での生活を始める方などは、渡航前に自国にて「入管法（出入国管理及び難民認定法）」の省令で定められた基準を満たし「留学」の在留資格を得る必要があります。在留ビザを申請するには、通常、日本の入国管理局が発行する「在留資格認定証明書」が必要です。この「在留資格認定証明書」については、本学が代理申請を行います。詳細は、合格者に送付する入学手続書類を参照してください。

「禁煙宣言」 入学者は、入学後タバコを吸わないことを約束できる方とします。

2003年5月に健康増進法が施行され、大学など多数の者が利用する施設では「受動喫煙を防止するために必要な措置を講ずるよう努めなければならない」と定められました。本学ではこれを受けて、人々の命と健康をあずかる保健医療福祉の専門職者を育成する大学として、2007年4月に「禁煙宣言」をし、教職員・学生のキャンパス内及び大学周辺区域での全面禁煙を達成するための教育、支援活動、啓発活動等を行ってきました。これらの活動が一定の成果を上げた今、新たな禁煙宣言をして禁煙の徹底、喫煙習慣ゼロ運動に取り組みます。

2011年5月10日

聖隷クリストファー大学 学長

- ・ 学生は本学に入学するにあたり喫煙しないことを誓約し、その誓約を守れなかった場合は退学を含む処分の対象となることを了解しています。
- ・ 学生は入学時の誓約を守って学生生活を送り、卒業後も喫煙習慣のない保健医療福祉の専門職者として活躍します。
- ・ 大学は教職員・学生全員から喫煙習慣をなくすための啓発及び支援活動を継続します。

個人情報の取り扱いについて

本学では個人情報に関して適用される法令、規範を遵守し、皆様の個人情報の適切な管理・利用と保護に努めています。

出願書類に記入された個人情報は、入学者選抜の実施、合格発表および入学手続書類の送付にのみ利用します。



聖隷クリストファー大学

SEIREI CHRISTOPHER UNIVERSITY

| 看護学部 看護学科 | 助産学専攻科

| リハビリテーション学部 理学療法学科・作業療法学科・言語聴覚学科

| 社会福祉学部 社会福祉学科 (ソーシャルワークコース・介護福祉コース・福祉心理コース)

| 国際教育学部 こども教育学科

| 大学院 [博士前期課程][博士後期課程]

看護学研究科 / リハビリテーション科学研究科 / 社会福祉学研究科

| 聖隷クリストファー大学介護福祉専門学校

| 聖隷クリストファー大学附属クリストファーこども園

お問い合わせは[入試・広報センター]へ

〒433-8558 静岡県浜松市中央区三方原町3453

TEL 053-439-1401

ホームページ <https://www.seirei.ac.jp>

